

その他の輸送用機械等製造業における動作の反動無理な動作災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	9~10	工場内で材料（鋼材）廃材を処分する際、切端等の入った箱を持ち上げたときに腰部に痛みが出た。	21	10~29
4	10~11	第5工場溶接ラインにてスポット溶接機オペレータの作業中、部品の入った約10kgのコンテナを定位置にセットするため腕を伸ばしたところ、腰を痛めた。1時間ほど痛みを我慢し作業を続け、休憩中に動けなくなった。	30	100~299
4	14~15	展示場にて車両のタイヤ交換作業中（タイヤ重量が重い）、重量タイヤ交換作業中に背中を捻り痛める。	61	1~9
5	13~14	第1工場塗装ブースにおいて、塗装部品（シャーパネル）搬入時に所定の場所へ移動させ、シャーパネルの下に塗装台（馬：800mm×800mm×1500mm、20kg）を入れ込み、塗装台を滑らせながら位置を調整していた時に腰を痛めた。	23	30~49
10	23~24	小型CVTケース加工NO5ライン、デブコン作業場（鑄造不良の改修）にて、2人でCVTケースのデブコン修正作業を行っていた。作業テーブルからパレットへCVTケース（10.8kg）1個を両手で持ち、1人で移搬途中に腰に痛みを感じ、しゃがみ込んだ。もう一人の作業者が異変に気づき作業を停止させ楽な姿勢で休ませた。歩行困難となった。	39	1000~9999

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html